

平成21年度 事業報告書

(平成21年4月1日から平成22年3月31日)

概 況

1 会員数等について

昨年の景気は、政府の経済対策が下支えとなり、後半には最悪の状態を脱し、今年に入って足取りが鈍いながらも緩やかな回復傾向にあると言われていたが、5月の政府月例経済報告の基調判断では、「景気は、着実に持ち直してきているが、自律性は弱く、失業率が高水準にあるなど厳しい状況にある」と報告された。また、5月の日銀札幌支店の金融経済概況では、「道内の景気は、低迷しているものの、持ち直しの動きが広がっている。雇用・所得環境は改善の兆しが見られるものの、厳しい状況が続いている」とされ、北海道経済の回復には、なお時間を要するとの見方が示されている。

21年度の会員動向については、北海道経済の低迷による経営や雇用環境の悪化に伴い、加入者が9,272人と前年度より約600人減った。これは、新規加入者は、幅広い加入促進活動を積極的に推進した結果、ほぼ前年度並みの加入実績を維持できたのに対し、社員の退職に伴い、欠員を補充する追加加入者が約560人減ったことによるものであり、企業が雇用調整を行わざるを得ない状況にあったことが窺われる。一方、退会者については、大口の企業退会（約2,100人）の影響が広汎に及ぶことが懸念されたところではあるが、退会を検討している企業への個別説明等を行い、前年度比で1,699人減に止めることができた。この結果、年度末の会員企業は、9,346（前年度比121減）、会員数は、75,314人となった。

2 福利共済事業について

- (1) 21年度の会費収入は、大口の企業退会の影響から前年度よりも約1,024万円少ない約5億4,495万円となった。
- (2) 給付事業については、件数で18,156件、金額で2億5,590万円と前年度より、それぞれ2.0%、2.3%減少した。主な増減としては、出産祝金が件数・金額とも3.5%増加した一方、傷病見舞金は件数で15.1%、金額で15.2%と大きく減少した。
- (3) 厚生事業については、参加者総数が前年度より約8千人（2.1%）増加し、約38万となった。増加の主因としては、健康志向の高まりを受け、スポーツクラブ利用者が前年度に続き、約1万4千人（32.3%）と大きく増加し、また、道内レク・娯楽施設入園利用者が約7千人（5.7%）増加したことなどが挙げられる。一方、減少した事業では、集客力のあるイベント等が少なかったことから観劇・音楽会・美術展利用者が約7千人（38.9%）減少、また、旅行関連利用者が約6千人（40.8%）減少、スキー人口の減少に伴うスキーリフト利用者が約3千人（8.9%）減少したことなどが挙げられる。

- (4) 融資あっせん事業については、新規融資件数、実行額ともに前年度より、4件(4.8%)、1,496万円(20.4%)減少し、21年度末の融資残高は、件数で269件(前年度比1.5%増)、金額で1億3,097万円(前年度比7.6%減)となった。

3 退職金共済事業について

- (1) 退職掛金収入額は、約42億4,045万円となり、前年度より約4,821万円(1.1%減)減少した。一方、退職給付金支給額は、平均給付額が前年度より減少したことなどから前年度より約4億4,382万円(8.5%減)減少し、約47億4,796万円となった。
- (2) 退職給付積立金の運用は、生命保険会社5社に委託しているが、実質利回りで、前年度を若干上回る0.93%(前年度0.91%)となった。
- (3) 21年度末の退職給付積立金の総額は約430億1,730万円となり、退職給付金の支払いに必要な額に対する退職給付積立金の要留保率は、特退共で101.25%、事業主共で100.83%となった。
- (4) 景気は、緩やかな回復傾向にあると言われているが、先行きの大幅な改善は見込まれず、また、欧州発の金融不安が懸念されるなど当面は、金利の上昇も期待できない状況にある。
- 当センターとしては、会員の積立金の安全かつ確実な運用・管理が最大の責務であることから、今後とも金融・経済情勢及び委託生命保険会社の経営指標等を注視していきたい。

1. 会員の状況

(1) 会員企業加入退会実績

(単位:社)

年度	期首企業数(A)	加入企業数(B)	退会企業数(C)	期末企業数 (A) + (B) - (C)	対前年増減	対前年比(%)
12年度	11,737	400	850	11,287	△ 450	96.2
13年度	11,287	535	721	11,101	△ 186	98.4
14年度	11,101	431	704	10,828	△ 273	97.5
15年度	10,828	462	740	10,550	△ 278	97.4
16年度	10,550	421	647	10,324	△ 226	97.9
17年度	10,324	388	555	10,157	△ 167	98.4
18年度	10,157	354	589	9,922	△ 235	97.7
19年度	9,922	377	625	9,674	△ 248	97.5
20年度	9,674	422	629	9,467	△ 207	97.9
21年度	9,467	445	566	9,346	△ 121	98.7

(2) 会員加入退会実績

(単位:人)

年度	期首会員数(A)	加入会員数(B)	会員退会数(C)	期末会員数 (A) + (B) - (C)	対前年増減	対前年比(%)
12年度	82,331	10,572	12,894	80,009	△ 2,322	97.2
13年度	80,009	13,607	12,403	81,213	1,204	101.5
14年度	81,213	11,219	12,058	80,374	△ 839	99.0
15年度	80,374	10,398	11,679	79,093	△ 1,281	98.4
16年度	79,093	10,495	10,707	78,881	△ 212	99.7
17年度	78,881	9,627	10,805	77,703	△ 1,178	98.5
18年度	77,703	10,630	10,546	77,787	84	100.1
19年度	77,787	10,283	10,715	77,355	△ 432	99.4
20年度	77,355	9,873	10,215	77,013	△ 342	99.6
21年度	77,013	9,272	10,971	75,314	△ 1,699	97.8

(参考) 札幌市内中小企業に占める共済センター会員等の状況

産業別	中小企業数等			共済センター期末会員数等			加入率	
	事業所数	従事者数	割合	事業所数	会員数		事業所	会員数
					割合	割合		
	社	人	%	社	人	%	%	%
建設業	6,292	68,110	10.7	2,454	14,665	19.5	39.0	21.5
製造業	2,472	35,516	5.6	811	9,553	12.7	32.8	26.9
卸小売業	18,624	166,740	26.1	1,812	13,287	17.6	9.7	8.0
飲食店・宿泊業	11,263	64,015	10.0	256	1,012	1.3	2.3	1.6
運輸通信業	2,731	60,568	9.5	206	2,695	3.6	7.5	4.4
サービス業	21,982	193,807	30.4	3,213	30,191	40.1	14.6	15.6
その他	9,784	48,977	7.7	594	3,911	5.2	6.1	8.0
総数	73,148	637,733	100	9,346	75,314	100	12.8	11.8

注) 1. 中小企業数は、総務省統計局の「事業所・企業統計調査」(平成18年10月1日現在)の結果を基に算定。

2. 「その他」は、農林漁業、鉱業、電気・ガス・水道・熱供給業、金融保険業、不動産業の合計数。

2. 福利共済事業

(1) 慶弔金等贈呈事業(給付事業)

項目	平成21年度		平成20年度		対前年比	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
	件	千円	件	千円	%	%
① 成人祝金	111	555	132	660	84.1	84.1
② 結婚祝金	1,531	39,020	1,611	40,760	95.0	95.7
③ 出産祝金	1,753	35,060	1,693	33,860	103.5	103.5
④ 入学祝金	3,593	35,930	3,696	36,960	97.2	97.2
⑤ 永年勤続慰労金	6,993	72,955	7,025	72,810	99.5	100.2
⑥ 還暦祝金	1,371	13,710	1,384	13,840	99.1	99.1
⑦ 銀婚・金婚祝金	601	12,320	610	12,550	98.5	98.2
⑧ 傷病見舞金	623	12,450	734	14,680	84.9	84.8
⑨ 災害見舞金	9	130	4	40	225.0	325.0
⑩ 死亡弔慰金	1,571	33,770	1,640	35,850	95.8	94.2
合計	18,156	255,900	18,529	262,010	98.0	97.7

【給付事業の贈呈額】

項目	贈呈金額	
① 成人祝金	5,000円	
② 結婚祝金	加入年数3年未満	
	加入年数3年以上	
③ 出産祝金	20,000円	
④ 入学祝金	10,000円	
⑤ 永年勤続慰労金	勤続満5年	
	勤続満10年	
	勤続満15年	
	勤続満20年	
⑥ 還暦祝金	10,000円	
⑦ 銀婚・金婚祝金	銀婚	
	金婚	
⑧ 傷病見舞金	20,000円	
⑨ 災害見舞金	損害程度に応じ3段階の見舞金	
		50,000円
		30,000円
⑩ 死亡弔慰金	会員本人	
	会員の配偶者及び子	
	会員の父母	
	会員の配偶者の父母(同居)及び死産	

(2) 福利厚生事業（厚生事業及び融資あっせん事業）

① 健康づくりとスポーツ・レクリエーションの参加を支援する事業

平成21年度 参加人員	平成20年度 参加人員	対前年比	平成21年度事業内訳			
			区分	事業名	時期	参加人員
人	人	%				人
291,295	272,865	106.7	主催 事業	野球大会	4月～8月	1,403
				ゴルフ大会	5月	36
				パークゴルフ大会	6月	94
				子供スポーツ教室(サッカー)	7月	95
				子供スポーツ教室(野球)	11月	99
				ボウリング大会	2月	78
			料金 等 助 成 事業	円山動物園他道内レク・娯楽施設入園	通年	130,038 (123,036)
				コンサドーレ等スポーツ観戦	〃	27,583 (26,083)
				プール	〃	11,281
				スイミングスクール	〃	0
				ボウリング場	〃	9,231 (8,860)
				市民マラソン等スポーツ大会参加	〃	728
				スポーツクラブ	〃	56,109 (42,378)
				企業内スポーツ奨励	〃	29
				スケートリンク	〃	144
				市営体育館	〃	10,373 (9,811)
				ゴルフ場	4月～11月	239 (369)
				パークゴルフ場	4月～11月	5,865 (7,135)
				スキースクール	11月～3月	99
スキーリフト	12月～3月	35,341 (38,498)				
スキーランチパック	12月～2月	2,415				
ゴルフスクール	5月	15				

()は平成20年度実績

② 旅行や文化・芸術・趣味等を通じて心身のリフレッシュを支援する事業

平成21年度 参加人員	平成20年度 参加人員	対前年比	平成21年度事業内訳			
			区分	事業名	時期	参加人員
人	人	%				人
64,808	74,598	86.9	主催 事業	◎ 親子レクリエーション	7月	74
				ファミリーレクバス	8月・9月・10月	559 (1,050)
				年忘れ演芸会	12月	2,055
				ニューイヤーコンサート	1月	1,800
				◎ 芸術文化鑑賞事業	3月	2,000
			料金 等 助 成 事業	国内旅行	通年	5,236 (9,594)
				海外旅行	〃	15
				指定保養施設	〃	3,416 (5,017)
				映画	〃	38,674 (36,524)
				観劇・音楽会・美術展	〃	10,865 (17,774)
				テーブルマナー教室	〃	114

◎は、新規事業、()は平成20年度実績

③ 自己啓発や生涯学習の充実を支援する事業

平成21年度 参加人員	平成20年度 参加人員	対前年比	平成21年度事業内訳			
			区分	事業名	時期	参加人員
874	789	110.8	受講料等 助成事業	経営等セミナー	通年	166 (190)
				生涯学習	〃	344 (219)
				介護講座	11月・12月	27 (34)
				クッキングスクール(7コース)	通年	151
				ガーデニング講習会(5コース)	〃	117
				手工芸講習会(3コース)	〃	69

()は平成20年度実績

④ 健康維持・増進を支援する事業

平成21年度 参加人員	平成20年度 参加人員	対前年比	平成21年度事業内訳			
			区分	事業名	時期	参加人員
14,247	14,897	95.6	受診料等 助成事業	定期健康診断(3コース)	通年	12,240
				人間ドック(3コース)	〃	1,768
				部位ドック(大腸・骨・心臓・脳・肺・子宮・乳房)	〃	239

⑤ 従業員及び経営者の永年勤続表彰事業

平成21年度 参加人員	平成20年度 参加人員	対前年比	平成21年度事業内訳
78	69	113.0	平成22年3月6日(土) ホテルニューオータニ札幌 満40年以上 事業主 6人 従業員 9人 満30年 事業主 17人 従業員 46人

⑥ 生活の安定・充実を支援する事業 (融資あっせん事業)

※融資実行分

資金名	年度	平成21年度		平成20年度		対前年比		平成21年度末 融資残高	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
文化厚生資金		25	10,880	21	9,120	119.0	119.3	57	13,400
奨学資金		24	16,910	31	25,810	77.4	65.5	106	44,140
マイカー購入資金		30	30,490	31	38,310	96.8	79.6	101	67,182
住宅資金		—	—	—	—	—	—	5	6,253
合計		79	58,280	83	73,240	95.2	79.6	269	130,975

【融資あっせん事業の融資条件等】

資金名	融資限度額	返済期間	融資利率(年利)
文化厚生資金	50万円	3年	1.6%(保証料別)
奨学資金	150万円	5年	1.4%(保証料別)
マイカー購入資金	200万円	5年	1.98%(保証料別)

⑦ 野球場の管理運営事業

平成21年度 参加人数	平成20年度 参加人数	対前年比	平成21年度事業内訳
人 8,839	人 9,000	% 98.2	①軟式野球場2面(厚別区山本 面積53,680㎡ 駐車場合む) ②利用料金：2時間 1,000円(一般 2時間 2,000円) ③貸出件数 190件

福利厚生事業参加総数

平成21年度参加人数	平成20年度参加人数	対前年比
380,220人	372,301人	102.1%

・会員証提示で利用できる施設等の利用者数は、含まない。

3. 退職金共済事業

(1) 退職掛金受入状況

項目	年度	平成21年度	平成20年度	対前年比
平均退職掛金月額		4,629 円	4,597 円	100.7%
退職掛金額		4,240,450,200 円	4,288,668,200 円	98.9%

(2) 会費(掛金)月額別の会員数状況

会費(掛金)月額	会員数	構成比
	人	%
1,000円	29,466	39.1
2,000円	6,425	8.5
3,000円	6,778	9.0
4,000円	3,889	5.2
5,000円	8,780	11.7
6,000円～10,000円	11,655	15.5
11,000円～15,000円	3,206	4.3
16,000円～20,000円	2,419	3.2
21,000円～25,000円	624	0.8
26,000円～30,000円	1,762	2.3
31,000円以上	310	0.4
計	75,314	100.0

注1) 会費(掛金)月額は、福利会費(600円)＋退職掛金

注2) 平均退職掛金月額: 4,706円

注3) 会員数及び平均退職掛金月額は、平成21年度末日現在のもの。

(3) 退職給付金支給状況

項目	年度	平成21年度	平成20年度	対前年比
退職給付金支給者数		10,693 人	9,870 人	108.3%
退職給付金額		4,747,964,360 円	5,191,788,950 円	91.5%
平均退職給付金額		444,025 円	526,017 円	84.4%

注) 上表の「退職給付金支給人数」と、3頁の会員加入退会実績表中の「会員退会数」が異なるのは、退職給付金支給月と退会月が異なるためである。

(4) 期末退職給付積立金状況

区分	平成21年度末	平成20年度末	対前年増減額	対前年比
積立金の決算額	43,017,302,201 円	43,206,691,720 円	△ 189,389,519 円	99.6%
未収金額(退職給付金支払財源分)	264,511,870 円	224,976,390 円	39,535,480 円	117.6%

※「未収金額」とは、退職給付金の支払財源であって、年度末に未だ財団が委託生命保険会社から受け入れていないものを指す。
これは、未収金の取扱が財団は、発生主義であるのに対し、委託生命保険会社は、実現主義であることにより起こるものである。

(5) 委託生命保険会社別退職給付積立金運用委託状況（平成21年度末）

生命保険会社名	特 退 共		事 業 主 共		合 計	
	退職給付積立金額	構成比	退職給付積立金額	構成比	退職給付積立金額	構成比
大 同 生 命	20,511,850千円	64.93%	6,826,246千円	59.74%	27,338,096千円	63.55%
住 友 生 命	3,231,730千円	10.23%	1,100,381千円	9.63%	4,332,111千円	10.07%
第 一 生 命	3,162,230千円	10.01%	1,296,918千円	11.35%	4,459,148千円	10.37%
明 治 安 田 生 命	3,345,456千円	10.59%	1,721,987千円	15.07%	5,067,443千円	11.78%
富 国 生 命	1,339,446千円	4.24%	481,059千円	4.21%	1,820,505千円	4.23%
合 計	31,590,712千円	100.00%	11,426,591千円	100.00%	43,017,303千円	100.00%

(6) 運用利回りの状況

区 分	平 成 2 1 年 度			平 成 2 0 年 度		
	特退共	事業主共	合 計	特退共	事業主共	合 計
保 証 利 率	1.08%	1.25%	1.13%	1.08%	1.25%	1.13%
配 当 率	0.05%	0.03%	0.04%	0.03%	0.01%	0.02%
運 用 利 回 り	1.13%	1.28%	1.17%	1.11%	1.26%	1.15%
実 質 利 回 り	0.91%	0.99%	0.93%	0.88%	0.97%	0.91%

注) 実質利回りとは、運用利回りの利息額から委託生命保険会社の保険事務手数料を控除した利回り。

(7) 留保率の状況

特 退 共	事 業 主 共
101.25%	100.83%

※留保率とは、平成22年3月31日現在における要支給額（退職給付金の支払いに必要な額）に対する積立金の割合をいう。

4. 会員加入促進事業

(1) 加入促進活動

- ① 未加入企業への加入勧奨として、年間で22,234通のダイレクトメール等を送付した。このうち、資料請求が617件あり、年度末までに189企業が加入した。
- ② 既加入企業から未加入企業をご紹介いただき、「一企業紹介運動」を実施し、130件の企業を紹介いただき、この内、年度内に75企業が加入した。
- ③ 平成21年9月24日から11月19日まで、平成22年1月20日から3月19日までの各2ヵ月間を「加入促進強化月間」に設定し、加入促進の強化を図った。
- ④ 北海道税理士協同組合と業務委託している未加入企業紹介による加入は、19企業70人の実績があった。

(2) 委託生命保険会社との連携

委託生命保険会社の支社長および担当部課長との連携を強め、営業課長会議および市内営業所を訪問し、加入促進の協力要請を行った。また、各社の推進員を対象に1年間にわたり奨励策を実施した。

(3) 職員による加入促進活動

平成21年9月、10月の2ヵ月間にわたり、全職員により市内未加入企業約120社を対象とし、架電・訪問による加入促進活動を実施した。

(4) PR活動等

- ① 札幌市広報誌のほか雑誌等の活用
- ② 区役所および関係金融機関等の店頭にパンフレット、ちらしの設置依頼。
- ③ 平成22年2月1日から28日の間にSTVラジオスポットを実施。

5. 会 議

(1)理事会

回次	開 催 日	場 所	付 議 事 項
第1回	平成21年6月26日(金)	ホテルニューオータニ札幌	1. 加入等に関する規程の一部改正について 2. 金融事務規程の一部改正について 3. 平成20年度事業報告案及び収支決算案について 4. 平成21年度一般会計収支補正予算案について 5. 評議員の選任について 6. 退職金共済審査会委員の選任について 7. 役職理事の選任について
第2回 (臨時)	平成21年9月1日(火)	—	1. 特定退職金共済制度規程並びに事業主年金等共済制度規程の一部改正の廃案について
第3回	平成22年3月26日(金)	ホテルニューオータニ札幌	1. 特定退職金共済制度規程並びに事業主年金等共済制度規程の一部改正について 2. 平成22年度事業計画案並びに収支予算案について

(2)評議員会

回次	開 催 日	場 所	付 議 事 項
第1回	平成21年6月24日(水)	ホテルニューオータニ札幌	1. 加入等に関する規程の一部改正について 2. 金融事務規程の一部改正について 3. 平成20年度事業報告案及び収支決算案について 4. 平成21年度一般会計収支補正予算案について 5. 理事の欠員に伴う後任理事の選任について 6. 役員の選任について 7. 退職金共済審査会委員の選任について
第2回 (臨時)	平成21年8月28日(金)	—	1. 特定退職金共済制度規程並びに事業主年金等共済制度規程の一部改正の廃案について
第3回	平成22年3月19日(木)	ホテルニューオータニ札幌	1. 特定退職金共済制度規程並びに事業主年金等共済制度規程の一部改正について 2. 平成22年度事業計画案並びに収支予算案について